

-RRSの運用から見た医療安全-

RRS=Rapid Response System（院内迅速対応システム）とは、多くの「急変」には前兆があるという点に着目した院内対応システムです。医療安全継続研修では、2部シリーズで、「RRSの運用から見た医療安全」という視点の研修を企画しました。現在導入し色々な課題を感じておられる方から、これからRRSの導入を考えておられる医療安全担当の皆様まで、今後、診療報酬にも盛り込まれる可能性あるRRSに関し、広く理解を深め規範を共有したいと思います。どうか、奮ってご参加ください。

企画 近畿大学病院 辰巳陽一

	日時	講師	テーマ
第1部	2021年11月28日(日) 15:30-16:50 医療の質・安全学会第2日目 (希望者は、オンデマンド視聴可能)	新井 正康 (北里大学病院)	Rapid Response Systemとは何か？ 何故必要か？
第2部	2022年2月11日(金・祝日) 10:00-16:00 (講義+GW)	森安恵美 (北里大学病院)	RRT導入のポイント
		中村京太 (大阪大学医学部附属病院)	RRTとチーム医療
		安宅一晃 (奈良総合医療センター)	RRTにおけるトラブル対応

開催対象 Zoomによるオンラインミーティング（第1部、第2部の日程は異なります）
RRSに興味のある医療関係者

参加費 会員：4,400円（第1部内容 オンデマンド視聴※希望の場合 5,500円）
非会員：9,900円（第1部内容 オンデマンド視聴※希望の場合 11,000円）

定員 第1部 なし
第2部 100名（事前申し込み・先着順）

※第1部内容 オンデマンド視聴について
オンデマンドは専用URLからのストリーミング
配信を想定しています。
視聴ページはパスワード保護します。